

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	7 人	1 人	1 人	12 人

前回の改善計画

- 利用開始前に職員間でご本人の事前情報をなるべく多く共有できるよう担当職員が事前訪問など出来る限り同行する。また、初期支援から担当職員が関わる事によりご家族との関係構築に努める。
- 関係性の構築に必要なコミュニケーション技術の向上が必要。研修会等に参加し事業所内の職員にも伝達していく。そして利用者本人の声を拾い上げ共有していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 新規受け入れの職員を 2 名に固定化し、出来る限り事前訪問や契約時に同行し、情報収集に努めた。
- 担当職員からではないがケアマネより利用開始前に各職員に情報を伝える機会を設け、統一したケアを初期から提供出来るよう努めた。
- 研修参加は限られていたが、参加した際には部署会議後に伝達を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4 人	8 人	0 人	0 人	12 人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2 人	9 人	1 人	0 人	12 人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	9 人	3 人	0 人	0 人	12 人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5 人	4 人	3 人	0 人	12 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- スムーズな利用に繋がるよう、新規担当職員が利用開始前から訪問に同行し、関係性の構築に努めている。
- お試し利用の受け入れにより、本人の状態把握に繋がっている。
- 開始直後の時期は職員から自己紹介し、積極的に隣に座り話そうとしている。席の配慮を行い、他利用者との交流を促したり話す機会を提供している。
- 全職員がその方を知ろうと一生懸命努力している。
- ケアマネを中心に不安感や心配事を受け止め対応し過ごしやすいよう配慮している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 本人よりご家族の要望でサービスを調整しがちな傾向にある。
- 業務上、新規の方にゆっくり関わらず、ご本人のフォローが希薄になる時がある。
- 担当とご家族との初期からの関係作り。ご家族との会話の機会が限られ、日頃の様子の聞き取り不足。
- バリエーションに富んだアプローチやコミュニケーション技術向上の研修に参加出来ていない。
- ご利用者の声を拾い上げたとしても全ての内容、周知には至っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- 引き続き新規受け入れ担当を 2 名程度に固定し、スムーズな利用開始に繋げる。受け入れ担当者は「自己紹介シート」を作成し、利用開始前からご本人やご家族に知ってもらい初期からの関係構築に努める。
- 新規利用者と関わる際のアプローチ方法やコミュニケーション技術向上を目的とした研修に参加し技術等を伝達する機会を設ける。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 10 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 30 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	2 人	6 人	3 人	12 人

前回の改善計画	
●定期的な担当者の変更は利用者によっては必要がない場合もあるが、ケアマネ、主任、管理者による担当者の定期的な見直しを行い必要であれば変更しケア内容のマンネリ化を防ぐ。 ●本人の想いをより多く吸い上げるために「興味・関心チェックシート」を全利用者を実施し、想いの実現に取り組む。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
●新規利用者の受け入れ担当を固定化し、担当利用者を振り分ける事はしたが定期的な見直しは行えなかった。10月～11月にかけて話し合いを行い見直しを予定している。 ●「興味・関心チェックシート」は数名にしか実施できなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0 人	7 人	5 人	0 人	12 人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1 人	8 人	2 人	1 人	12 人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0 人	6 人	6 人	0 人	12 人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3 人	6 人	3 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●ご本人との会話の中から興味のある事や関心ごとを収集し、提案し、個別外出などの「～したい」などが少しずつ出来ており、喜ばれている。 ●「～したい」に関する情報共有をカンファレンスや業務の中で共有できている。振り返りや次回への取り組みについても意見交換出来ている。 ●要望シートに挙げながら可能な事から改善に取り組んでいる。 ●ご本人やご家族の想いに寄り添い日常生活の支援を他職種と連携し行えている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●担当職員の「定期的な見直し」は行えていない。また、ケア内容も「マンネリ化」「変更なし」が増えている。 ●「興味・関心チェックシート」の実施は話に出ているが行われていない。活用不足。 ●「～したい」への関心はご利用者、担当者によりばらつきがある。 ●日々の業務に時間が取られ、ゆっくり関わる事やコミュニケーションが取れていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
●定期的な利用者担当の見直しをする為、新年度開始時に年間計画を作成する。 ●「興味・関心チェックシート」を各担当が毎月 1 人ずつ実施し、内容を他職員に周知していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 10 日 ( 17:00 ~ 18:30 )

3. 日常生活の支援

メンバー 10 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	3 人	9 人	0 人	12 人

前回の改善計画
●「興味・関心チェックシート」を全利用者を実施し、その会話の中から「以前の暮らし方」をより多く得るよう努める。 ●過介助をなるべく減らす事が出来るようにヒヤリハットではなく本人の「できる事」に着目した内容を報告するシステム作りをする。
前回の改善計画に対する取組み結果
●「興味・関心チェックシート」は全利用者を実施できなかった。 ●「出来る事」に着目した報告システムはまだ出来ていないが、保育園児や小学生へのプレゼント作り等を通して本人の強みややる気を引き出すことは出来ていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0 人	1 人	9 人	2 人	12 人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5 人	7 人	0 人	0 人	12 人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2 人	6 人	3 人	1 人	12 人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5 人	7 人	0 人	0 人	12 人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5 人	6 人	1 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
●常に「本人に出来る事はなにか?」の視点で関わっている。 ●「いつもと違う様子」や「気になる発言」等はプラス面やマイナス面を含めてカンファレンスや業務内でケアマネや担当職員へ報告し必要な対応をなるべく早く実行している。 ●基礎的な介護を理解した上で状態に変化があれば他職種と方法・対策を検討している。 ●小規模多機能の利点を生かし小さな変化にも柔軟に対応をしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
●改善計画が今のところ生かされていない。(興味・関心チェックシートの活用等) ●「以前の暮らし方」について 10 個以上と言われると自信がない。情報として一度聞いた事もしっかりと理解、記憶出来ていない。 ●カンファレンスでは安定しているご利用者の情報や「ちょっとした事」などは出てきづらい状況。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
●「興味・関心チェックシート」を全利用者に順に行っていく。その会話の中で以前の暮らし方を 10 個以上拾い上げ、表にまとめ職員間で共有する。(様式を作成する) ●「出来る事」に着目した報告様式の必要性を職員で検討する。また、カンファレンスは「出来ないこと」や「問題点」だけを話し合う場所ではない事を意識して担当ご利用者をアセスメントしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年9月10日(17:00～18:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	10名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	4人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●民生委員の役割、地域資源について把握できていない為、知識を深める機会を設ける。(勉強会の開催)</li> <li>●訪問回数を増やし、自宅での生活の様子について把握に努める。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●民生委員、地域資源についての勉強会は12月～3月に実施予定としている。</li> <li>●ご利用者の入れ替えもあり総訪問回数の増加は見られていないが買い物援助や服薬確認、受診援助を増やし、自宅での生活の様子について情報が入るようになった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	8人	3人	0人	12人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	8人	3人	0人	12人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0人	8人	3人	1人	12人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0人	1人	9人	2人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●行きつけの病院や美容院等、必要に応じて送迎を行っている。</li> <li>●保育園や小学校、ボランティア団体との交流の機会を持ち、地域と関わりを持てる場を考え実行している。</li> <li>●連絡帳を活用したり、送迎時に必要な事、状態をご家族に伝え信頼関係を築けるよう努めている。</li> <li>●本人の生活スタイルやご家族間との関係等の情報をケアマネや担当職員と共有している。</li> <li>●訪問や送迎時に地域の方(近所の方)との挨拶を交わしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●本人との会話が情報源となり、情報不足で深い部分までの理解には至っていない。</li> <li>●家族関係のところまでは中々入れていない。</li> <li>●民生委員、地域資源、インフォーマルサービスの把握、活用。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●勉強会で得た知識を元にご利用者の住む地域の民生委員や地域資源を把握しケアに生かす。</li> <li>●服薬確認や安否確認等の訪問サービスを必要性に応じて増やし、自宅での生活の把握に努める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成30年9月18日(17:00～18:50)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	5人	0人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●柔軟な支援に必要な介護技術や経験の不足を感じている職員が多くいるため各種研修会へ参加していく。また、事業所内でも短時間の勉強会を開催していく。(面談等で希望が出た内容)</li> <li>●連携医療機関との定期的な話し合いの場を設けていく。</li> <li>●リハビリと担当職員との情報交換がスムーズにいく体制作りをしていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●面談を行い研修計画も作成したが、職員状況もあり限られた職員しか参加出来ていない。</li> <li>●事業所内では小規模を知るための勉強会(3月)、認知症機能訓練4DAS伝達講習(5月)、新町小への授業を職員に発表(6月)、チャレンジ学会演題発表(9月)を行った。</li> <li>●かんだ診療所、老健あらまちに利用者情報提供は行っているが定期的な話し合いは上半期は行われなかった。状態変化があった際には速やかな診療所受診に繋がったり老健看護師へ相談する事もあった。</li> <li>●リハビリ職員との情報交換ノートについては現在検討中。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3人	6人	3人	0人	12人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3人	9人	0人	0人	12人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5人	7人	0人	0人	12人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5人	6人	1人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●急な夜間からの宿泊や訪問(買い物支援、受診援助、入院中のご家族への面会同行)等を提供した。</li> <li>●ご本人の要望や体調。様子を見てその日のうちに変更できる点はすぐに変更、対応している。</li> <li>●細かい気づきを職員間で共有しケアに生かしている。</li> <li>●地域との関係性にも変化が出てきている。</li> <li>●リハビリについては担当職員が積極的に関わる姿勢が出てきている為、以前より情報交換は以前より出来ている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の資源の活用には利用者によって差がある。(職員の知識不足もある)</li> <li>●連携医療機関との情報共有は書面等で行われているが話し合いの場は定期的には設けられていない。</li> <li>●リハビリと情報交換が不十分な為、円滑な連携が図れるよう改善が必要。</li> <li>●新しい技術の習得が出来ていない(研修参加できていない)</li> <li>●気づきを共有しているがミーティングの開催には至っていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●引き続き柔軟な支援に必要な介護技術や経験の不足を感じている職員が多くいるため各種研修会へ参加していく。また、事業所内でも短時間の勉強会を開催していく。(面談等で希望が出た内容)</li> <li>●リハビリ職員との円滑な連携が取れるよう情報交換方法等を検討していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 18 日 ( 17:00 ~ 18:50 )

6. 連携・協働

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	1人	3人	12人

前回の改善計画

- 運営推進会議に主任、ケアマネ以外の職員も順番に参加していく。
- 町内会などから情報を集め、地域との連携やボランティアの充実、隣接しているわいが家の有効活用に努めていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 運営推進会議に主任以外の参加もあったが毎回ではなかった。
- わいが家を活用し保育園、小学校、中学校、高校等との連携やボランティアの充実は図れたが町内会との連携は回覧板を回して頂いている以外はほぼなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3人	3人	2人	4人	12人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2人	1人	4人	5人	12人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0人	3人	6人	3人	12人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	4人	4人	3人	1人	12人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 担当者会議は必要時行えており、担当職員の参加も以前より増えた。
- 地域とのかかわりは増えてきており、知名度も上がっている。立ち止まり挨拶をしてくれる小学生の姿も見られるようになった。
- 地域交流が利用者職員にいい刺激になっている。
- 運営推進会議にて活動の報告がしっかり出来ている。また、職員参加により透明性が出ている(何をしているのか、職員の理解に繋がっている)
- 地域の食事会も担当を固定せず参加し、地域の方と関わる機会となっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 町内会や消防団との連携
- 回覧板は回してもらっているが、地域の各種イベントや活動への参加中々出来ない。
- 運営推進会議などへの参加が一職員として参加がない。
- 地域住民との交流が増えたが事業所に訪れるまでは至っていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 運営推進会議に管理者、ケアマネ以外の職員も交代で参加し、地域の方や知見者の意見を聞く事で自事業所への理解を深める。
- 回覧板で「プラット新町は地域における相談窓口としての機能がある」内容の文書を出し、周辺地域に知ってもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年9月18日 ( 17:00 ~ 18:50 )

7. 運営

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	6人	5人	1人	0人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>●全職員との定期的な面談を行い若手や経験の浅い職員の意見もしっかりと聞く機会を設け運営に生かしている。</li> <li>●事業所内にとどまらずに近隣施設や地域の方々を巻き込んだ行事を企画し実施する。(わいが家のスペースを活用)</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> <li>●全職員との個別面談は4月～5月に実施。4月部署会議において地域交流活発化に向けて全職員で検討を行った。他にも職員から出た意見を取り入れ業務改善や運営に生かした。</li> <li>●ボランティア行事、玄関前でのあいさつ運動、縁日開催、健康まつりへ参加しフリーマーケット出店等を行い、「地域に開かれた施設」としての基礎が作れた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	4人	7人	0人	1人	12人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5人	5人	1人	1人	12人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	9人	1人	1人	12人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	5人	5人	2人	0人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●定期的な面談を通し職員の意見や想いを運営に反映している。面談以外でも、相談や困りごと、意見があれば管理者へ話す機会を作れている</li> <li>●職員から出た意見を取り入れ地域との交流を積極的に行い、イベント時に小学生への声かけを行っている。</li> <li>●部会アンケートで意見を出したり、議題の中で意見を言っている。また、出た意見に対し、管理者や主任から何らかの回答があるのでまた意見を出そうと思える。</li> <li>●本人やご家族からの意見に迅速に対応し、運営に生かしている。</li> <li>●回覧板を通して地域の活動や取り組みを知れている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●地域の方からの意見や情報が挙がりにくい。直接聞ける場が少ない。</li> <li>●運営推進会議が地域の困りごとを吸い上げる場としての機能を果たしきれていない。</li> <li>●挨拶運動が中々続けて行えていない。ボランティア行事やフリーマーケットを今後も継続させていくには職員の技術や知識の伝達、開催方法の検討も必要。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●前回の改善計画を継続し、職員で意見を出し合い、地域とより深く関わっていく。</li> <li>●隣の町内の会長さんにも声を掛け運営推進委員となっただき、地域の困りごとや課題等を探る。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 18 日 ( 17 : 00 ~ 18 : 50 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 9 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	7 人	2 人	0 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研修情報の周知に努め、積極的な研修参加を促す。また、レポート作成や伝達講習も行い研修内容の周知に努めていく。</li> <li>●現在は部署会議において管理者よりヒヤリハットの件数や傾向についての報告のみになっているが全員で話し合う時間を設けていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●研修情報を周知し参加を促しているが人員の問題もあり、限られた職員しか参加出来ていない。研修報告書は全職員が確実に目を通せるよう保管場所を変更した。</li> <li>●部署会議においての管理者からヒヤリハットの件数や傾向の分析結果、注意点等を周知している。他の検討課題もあり全員で話し合う時間は中々取れなかった。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3 人	8 人	1 人	0 人	12 人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2 人	4 人	5 人	1 人	12 人
③	地域連絡会に参加していますか	1 人	3 人	2 人	6 人	12 人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4 人	5 人	2 人	1 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●研修に参加した職員からは部会後に伝達研修が行われている。</li> <li>●希望の研修を上司に伝え参加できている。</li> <li>●ヒヤリハット様式の活用により全職員の情報共有・再発防止に繋がっている。また、当日中に職員で検討し改善策を周知している。</li> <li>●危険予測をしながら安心して過ごせるよう努めている。</li> <li>●運営推進会議参加による知見の向上</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●全職員への資格取得やスキルアップを目的とした外部研修は不十分。</li> <li>●ヒヤリハットの「～忘れ」が繰り返し見られることがある。</li> <li>●地域連絡会に参加出来ていない</li> <li>●制度等、日々の情報収集の不足</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●外部研修への参加を積極的にし、得た知識や技術を他職員に伝達する。</li> <li>●リスク管理 (ヒヤリハットや事故を検証・分析) をする班を新たに作り部署会議等で周知する。必要時は部署会議内で検討する。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 30 年 9 月 18 日 ( 17:00 ~ 18:50 )
------------------	-----	------------------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	9 名
--------------	------	-----

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	5 人	5 人	1 人	12 人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>●成年後見制度への職員の理解が不十分な為、勉強会を実施する。</li> <li>●身体拘束 (特にスピーチロックによる行動の抑制) への理解が曖昧である為、勉強会を行いスピーチロックを減らせるよう努める。</li> </ul>				
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>●成年後見制度、身体拘束についての勉強会はこれからの開催を予定している。(12月~3月)</li> </ul>				

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11 人	1 人	0 人	0 人	12 人
②	虐待は行われていない	12 人	0 人	0 人	0 人	12 人
③	プライバシーが守られている	7 人	5 人	0 人	0 人	12 人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2 人	2 人	4 人	4 人	12 人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7 人	5 人	0 人	0 人	12 人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●毎年の学習会によって理解が深められている。法人マニュアルに準じ拘束や虐待は行われていない。</li> <li>●ご利用者の人格や生活、性格へ配慮した声かけや関わりを持つようにしている。</li> <li>●「～しないで」等、言葉で行動を止めようとせず出来る限り尊重しケアにあたっている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>●午睡時等で利用者数の都合によりプライバシーが守られていない時もある。</li> <li>●成年後見制度についての理解が欠如している。</li> <li>●記録中のファイルを開いたまま置いている事がある。</li> <li>●排泄や疾患等の個人情報を口頭で共有する際の他利用者への配慮が不十分。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●個人情報が漏れた時のリスクについて知る機会を作る。(事例等があると分かりやすい)</li> <li>●スピーチロックを減らし適切な言葉掛けが出来るよう勉強会を開く。</li> </ul>	